

## 問 県道新見川上線 道路改良を要望する

内田大治 議員



## 答 早期改良に向けて鋭意努力する

地域間格差のない、一体感の持てる施策を求め、内田 4年前の選挙において大きな論点に「地域間格差をなくし、一体感の醸成」ということがあった。情報の地域間格差についてはケーブルテレビ網の設置により是正されたが、保育園の統廃合によって保護者は遠距離送迎となり、周辺地域においては大きな負担となっている。対策を求め、市民生活部長 送迎が困

難な状況にあることは承知している。ファミリーサポート事業を推進して対応したい。農業振興の施策について内田 平成22年度から、所得補償制度としてモデル対策が導入された。稲作農家の所得向上のために本制度への加入推進を提案してきたが、現時点で市としてどのように認識しているか。産業経済部長 平成22年度事業費については1200万円であった。昨年

度では533件4400万円で大きく伸びたが、加入割合としてはまだ少ないと思う。今後、加入推進に努力したい。内田 新規需要米のうち飼料用米については、販売価格が安いいため農家の所得にならない。販売戦略を考え、所得向上になるようにすべきではないか。産業経済部長 飼料用米は、全農岡山本部が全量取り扱っているが、十分調査して価格面について

も協議したい。県道新見川上線道路改良について内田 新見川上線のうち、川合から井川間に未改良部分が約4kmある。特に川合から約1kmの部分は幅員も狭く、豪雨時には全面通行止めとなる。改良工事については、備中町布瀬地内で中断している。未着工部分の早期着工を県に対して強く要望することを求める。市長 本線は、岡山県の西部地区を縦断する重要



幅員が狭い県道新見川上線(川上町地内)

な路線と伺っている。県に対して強く要望する。また、市としても最重点路線として、早期改良に向けて鋭意努力する。

# 委員会報告

## 総務文教委員会の審議のあらまし

### 議案第89号

#### 平成24年度高梁市一般会計補正予算(第1号)

◎委員 このたびの補正予算は、昨年度計上され未執行のまま3月議会で減額されたものである。今回、また予算計上する備中高梁駅整備事業について、どのように考えて

いるのか。

◆執行部 「市民合意が得られていない」、「将来像が描かれていない」など様々な意見がある中、都市機能のあり方、今後の方向を定めるため、まちづくり懇話会を設置して様々な意見の集約を行い、5月に都市ビジョンを策定した。これにより駅周辺がおもてなし交流拠点としての重要な位置

づけとなり、今回予算について整理をした。

また、まちづくり交付金や合併特例債など有利な財源が活用できるタイミングで整備することが、高梁市にとって一番ベストの選択ということから今回の提案となった。

◎委員 債務負担行為の補正の市内私立学校学生支援事業について、市と



大学2号館と6号館を望む

しての考え方、また債務負担行為を行う必要性についてどのよう認識しているのか。

◆執行部 私立学校を支援することによって地域経済への効果、定住の効果も期待できるものである。人口の減少に歯止めがかかることは、政策的に合致するものである。今回の債務負担行為については、定住学生を確保し、定住につなげるため、

ある程度永続的にする必要がある。

◎委員 債務負担行為については、議会としてチェックしていくのが難しい。どのように考えているのか。

◆執行部 債務負担行為については、政策的経費から義務的経費にかわるということであり、議会として当然、決算についてチェックもでき、様々な意見がいただけるものである。

## 産業経済委員会の審議のあらまし

### 議案第81号

#### 高梁市農業委員会の選挙による委員の定数等に関する条例の一部を改正する条例

◎委員 農業をされている方の中には、農業委員を頼りにされている方もあり、ある程度の定数は必要ではないか。定数を減らして支障が出るのではないか。

◆執行部 定数については各選挙区において、委員一人あたりの農地面積、農家世帯数、選挙人数を検証した結果、格差があり、その格差を是正する観点から見直しを行ったもので、削減しても直接活動に影響を及ぼすものではないと農業委員会で判断された。



現在の備中高梁駅前(西側)

おり、駅前整備だけの設計を先行して行うことはできなかった。

減額されたもので、3カ月もしないうちに同じ金額をまた出されたことについて、執行部はどのように考えているのか。

◆執行部 昨年度に実施されるものが実施されなかったことについては責任を感じている。執行できなかつた原因については、この事業は駅舎整備と一体的なものと考えて

ない部分については、買収することになるのか。

このような駅前整備については、どこも駅前もJRではなくて市町村が整備をしているのか。◆執行部 測量設計の内容は、地形測量、地質調査、交差点の計画策定等であり、駅前広場整備を行うための設計である。ロータリーを整備する

## 市民生活委員会の審議のあらまし

### 議案第85号

#### 高梁市国民健康保険病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

ということになれば、現在予定している範囲にある施設は撤去しないと十分な面積が確保できない。駅前整備しているところは、ほとんどが都市計画決定がされており、その駅がある都市で整備をするのが一般的である。都市施設として整備する場合、地権も取得して行うという考え方で

◎委員 病院の建て替えにより病床数は一般病床と療養病床を合わせて96床となるが、今後の利用見込みをどのように想定しているのか。

◆執行部 平成23年度の一日当たりの入院患者は平均で82人程度となっており、病床数が96床となつても対応できるもの



北側から見た成羽病院鳥瞰図

けていくことができるのか。

◆執行部 給食業務委託料は人件費、管理費などであり、食材購入費は含まれていない。食材の発注は委託業者が行うが、その費用は病院から直接納入業者に支払うこととし、食材の購入先については病院が管理できる仕組みを考えている。